



希望

第177号
2021.12月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
https://saishukan.com

マンスリー 済衆館だより

裏面: 済衆館病院EMT(救急救命士)科を新設いたしました

外来診療担当医表(12月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	鶴見 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 第1・2・3 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	戸部 循環器	多田 第1・2・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	由良 循環器	吉田(勝) 循環器	名倉 脳神経機能外科	伊藤(隆) 脳神経	末澤 第1・2・3 消化器
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	伊藤(隆) 第1・3 10:30~11:30 脳神経
		舌津 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	末澤 第1・2・3 消化器	吉田(由) 糖尿病内分泌	栗木 消化器・肝臓	担当医
			吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 糖尿病内分泌	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	安藤	今村(達)	佐藤(榮) 10:00~	勝野 10:00~
		河合(純) 11:00~	佐藤(榮)	河合(純)	川崎	安藤	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植	植	植	臼井	植	植
	午後	植 15:00~16:00	植 15:00~16:00			植 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	相羽	中里	中里	松本
		松尾(英)	村山		松尾(英)	栗本 第2・3・4 9:30~	佐伯 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/阿曾	梅村	梅村	梅村	梅村/渡邊	
美容皮膚科	五島 火曜日 14:00~16:00 予約制		シミ・そばかす・マスクによる肌荒れなどお悩みはございませんか? お気軽にご相談ください。				

専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 浅野 9:00~12:00		糖尿病内分泌 浅野 13:00~15:00	禁煙外来 橋本 予約制	老年内科 梅垣 (第2・4) 予約制 14:00~16:30	
	消化器・肝臓 栗木 13:30~		呼吸器 柳澤 (第1・2・3・5) 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~		
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00			腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 稲石 (第1・2・3) 予約制 9:00~10:30	緩和ケア 井上 (第1・3・4) 予約制 14:30~15:30	乳腺外科 佐藤(成) (第1・3・4・5) 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30	脳神経外科 飯塚 (第1・2・4) 14:00~16:00	形成外科 担当医 (第2・3・4) 9:00~10:00
	緩和ケア 秋山 13:30~16:00	脳神経外科 飯塚 (第1・2・3) 予約制 14:30~16:00		脳神経外科 担当医(第1) 14:00~16:30		脊髄外科 西村(第1・3) 9:00~11:30
	泌尿器 武東 14:30~16:00	脳神経外科 担当医 (第4) 14:30~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 14:00~16:00	脳神経外科 飯塚(第3) 14:30~16:30	脳神経外科 担当医 (第3) 14:00~16:00	脊髄外科 担当医(第2・4) 9:00~11:30
	内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00		脳神経外科 渡邊(第2・4) 14:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	泌尿器 鈴木(晶)(第2・4) 9:00~12:00
	内分泌外科 富家(第3) 予約制 15:00~16:00			血管外科 今枝 14:00~16:00		

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。
時間外・休日も診察致します。
TEL.0568-21-0811(代表)

健診・ドックセンター

- 人間ドック ●企業健診

- 特定健診 ●特定保健指導
- 40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター
TEL.0568-58-1535(直通)



年末年始の診療体制

急患の場合は事前に必ずお電話ください

12/28(火)	12/29(水)	12/30(木)	12/31(金)	1/1(土)	1/2(日)	1/3(月)	1/4(火)
通常診療	通常診療	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応	通常診療

済衆館病院EMT(救急救命士)科を新設いたしました

救急救命士という職業をご存じでしょうか？“消防署の救急隊で救急車に乗っている人”と思われる方が多いのではないかと思います。救急救命士は救急車に同乗し、病院までの搬送中に心肺停止などの緊急事態が起こったときに、医師の指示の下で救急救命の処置をおこなう仕事です。

今年7月に開催されました「東京2020オリンピック」の開会式で日本国旗が入場する際、日本を代表するオリンピック選手と供に医療従事者の代表として救急救命士が手を添えていました。昨年以来新型コロナウイルスと戦っている医療従事者は、医師、看護師、救急救命士、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、療法士(理学・作業・言語聴覚)、医療事務など様々です。

救急救命士は、救急救命士法第2条にて「厚生労働大臣の免許を受けて、医師の指示の下に、救急救命処置を行うことを業とする者」として厚生労働省が行う国家試験に合格し、登録された資格保持者です。

平成3年に救急救命士法が施行され、翌平成4年春に3177人の救急救命士が誕生しました。以後約30年の歳月を経て救急救命処置の拡大等が進み、プレホスピタルのエキスパートとして活躍しております。

今まではこの救急救命士の資格保持者は、消防署の救急隊だけとされていたと思いますが、現在は消防署を始めとし、病院、自衛隊、海上保安庁、警察、警備会社、教育機関の教員(大学、専門学校)、民間救急会社、各種財団等で救急医療の一端を担っており、令和3年には全国で約67000人の救急救命士が活躍しています。

救急救命士は医師の具体的な指示を受けて行う「特定行為」、医師の包括的な指示を受けて行う処置など、33項目の救急救命処置を行うことが出来ます。(表1)

この救急救命処置は、重度傷病者に対して行うことが出来ますが、その重度傷病者だけに対応するのではなく、すべての傷病者に対して適切かつ良質な医療を提供する必要があると考えて活動しております。

救急救命士などによる救急救命処置

一般の人でも可能	医師の包括的な指示(救急救命士)・医師による指導・助言(救急隊員)	医師の具体的な指示(特定行為)
<ul style="list-style-type: none"> 自動式除細動器による除細動 用手法による気道確保 呼吸吹き込み法による人工呼吸 胸骨圧迫 骨折の固定 ハイムリック法及び背部叩打法による異物の除去 体温・脈拍・呼吸数・意識状態・顔色の観察 必要な体位の維持、安静の維持、保温 	<ul style="list-style-type: none"> 口腔内の吸引 経口エアウェイによる気道確保 バッグマスクによる人工呼吸 酸素吸入器による酸素投与 経鼻エアウェイによる気道確保 パルスオキシメーターによる血中酸素飽和度の測定 ショックパンツの使用による血圧の保持及び下肢の固定 自動式心マッサージ器の使用による体外式胸骨圧迫心マッサージの施行 特定在宅療法継続中の傷病者の処置の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 聴診器の使用による心音・呼吸音の聴取 血圧計の使用による血圧の測定 心電計の使用による心拍動の観察及び心電図伝送 鉗子・吸引器による咽頭・声門上部の異物の除去 経鼻エアウェイによる気道確保 パルスオキシメーターによる血中酸素飽和度の測定 ショックパンツの使用による血圧の保持及び下肢の固定 自動式心マッサージ器の使用による体外式胸骨圧迫心マッサージの施行 特定在宅療法継続中の傷病者の処置の維持

(表1) 救急救命士が行うことができる処置: 救急救命処置

救急車にはいろいろな種類があります。ご存じでしょうか？

多くの方は、119番に電話するといつも見慣れた救急車が消防署からサイレンを鳴らしてやって来る。そう思われているのではないのでしょうか？実は救急車にもいろいろな種類があります。119番に電話して要請する消防救急車、病院から医師が乗って行くドクターカー(救急車型・普通の乗用車タイプ等)、自衛隊の救急車、病院が保有する病院救急車など様々です。

当院は令和3年度、いつでも駆け込める病院として地域の皆さまに安心した生活を送っていただけるように病院救急車を整備いたしました。その病院救急車を運用するのが「救急救命士」です。

済衆館病院EMT科について

EMT(Emergency Medical Technician)科は、救急救命士資格を持った5名(12月現在)が、当院で整備した救急車を運用する他、救急外来業務、プレホスピタルでの救急初期対応、災害医療等の教育など救急救命にかかわる事など多岐にわたり活動し、病院救急救命士として済衆館病院を利用される方々や地域の皆さまが安心して受診できる病院づくりの一端を担うとともに、病院救急車を安全かつ適切に運用してまいります。

病院救急車のご利用について

救急車の運用につきましては、令和4年1月中頃の運用開始を目標に、現在準備を進めております。

救急車の利用は、当院から他の病院へ搬送する転院搬送、高齢者介護施設等から当院へ入院される方(急激に病状が悪化しない方)などに先行実施する予定としています。

将来的には、訪問看護ご利用者さま、医院・クリニックの先生方からご紹介の患者さま搬送、最終的には一般の方で当院での入院適応がある方でもかつ社会的資源の利用が出来ない方や、消防救急車の利用が適切でない場合などに運用を拡大していく予定です。

なお、当院救急車ご利用の場合は各種条件がございます。詳しくは準備が出来次第、当院ホームページで案内させて頂く予定です。ご確認よろしくお願いたします。

EMT科主任 救急救命士 野村 佳久



➡ 次号は「インフルエンザについて」です

四字熟語

重見天日(ちようけんてんじつ)
暗く苦しい状況から開放されて、以前の明るい状況に戻ることに。

- 12月1日(水)～12月31日(金) 歳末たすけあい運動
- 12月1日(水) 世界エイズデー
- 12月22日(水) 冬至
- 12月25日(土) クリスマス
- 12月31日(金) 大晦日

第177号 2021.12月
発行 済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋市長田西村前111番地
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp https://saishukan.com
FAX.0568-22-7494